

コンテスト結果

コラム番号	コラムタイトル	点数	順位	特別賞
		まじょコメント		
01	人、自然、神	5 pt	5 位	0 sp
		作者さんコメントに愕然。なるほどなるほど、あの悪夢のカルト勧誘の雰囲気が反映されている、と。 聞いてみないとわからないもんです。		
02	アンデルセン	6 pt	4 位	0 sp
		すごいなあ、これ。こんなに読みにくいレイアウトなのに、内容はしっかり心に届いて花丸。 まるで、このお父さんみたい。けっして話上手ではないけれど、訥々とそぼくな味の語り口なんでしょうね。 ラスト1行に、ゆたかな叙情性があふれます。お父さんナイス！ お茶会総掛かりで、この作者さんにレイアウトのノウハウを教えましたから、来年はきっと！		
03	「昔々あるところにね…」	0 pt	8 位	0 sp
		こちらのお父さんは寂しい寂しい寂寥感。 二度と戻らぬ思い出へと、ふとしたきっかけから引き寄せられてゆく悔恨の苦みが、せつないです。 あ、ちなみにWiki引用はレポート等の世界では御法度ですよ。理由は出典が明記されていないから。あれは調べ物の入り口に過ぎないんだよ、ってことです。		
04	「第1章」	1 pt	6 位	2 sp
		マリオ。おなじみゲームの1シーンにちょっと味つけ。おとぎ話風にしてみると、ちょっと変わって見えるでしょ、という実験でした。 おもしろい狙いだったし、各班で話題になりまくりでしたね。けど、改行はしよう！ 特別賞：第1賞 by Q出班 / 魔性（賞）の女ピーチ by Ruizi班 イチオシフレーズ：「物理を超越した世界」		
05	鬼	10 pt	3 位	2 sp
		昔話っていうと、どうして桃太郎がこうも頻々と引っ張り出されるのか。 つっこみどころ満載のストーリーだからか。それとも「どんぶらこ」という妙な語感のせいかな。 で、そのおひとりめはバイオレンス桃太郎機銃掃射編です。 熱いですね。残虐ですね。ヘリ＝鳥の小枝がすてきでした。 特別賞：サル思いつかなかったで賞？ by 桃（？）の絵班 / つなげま賞 by X'mas Party 班 イチオシフレーズ：「パイナップル」「紆曲余説」（紆余曲折）×2		
06	An Inconvenient Truth	21 pt	1 位	0 sp
		おふたりめはゴア副大統領プロデュース。日本語・英語チャンポンなのは、そのせいかな？ 断片的な読みから、それなりのストーリーがちゃんと立ち上がってゆくところがすごい。 マッチョを制して桃太郎界に新しい覇者の誕生です。おめでとう!!! イチオシフレーズ：「Abis→Abyss」		
07	依存	0 pt	8 位	0 sp
		やるせない人生。ラストにきっちり集約されて哀愁。 なぜここまで転落してしまったのか、小道具か何かで見せることができる、この男の人生をもっと立体的に描けたのでは。		
08	送電塔の反乱	0 pt	8 位	0 sp

		発想力ゆたかだなあ。送電塔の動きがありありと見えてきます。ラストの「ぼきっ」が特にシュール。巨人のセリフがひとつもなく、すべてパントマイムのように見せているのも、またGOOD! いやもう白雨マジックを堪能しました。 そして「この場で物語を書くことの限界を感じています」か、うーん、そう悲観したものでもない気が。
09	ももに入る前のお話	1 pt6 位2 sp 本日さんにんめの桃太郎。 おお、そんな前史が、と思わず納得の昔話になりきった口調でした。 本編のエピソードのどこかとつながるとより良かったか。 特別賞：合掌 by URASIMA班（村人たちの無念を） / つなげま賞 by X'mas Party 班
10	The Little Match。Girl	16 pt2 位5 sp わはははは。マッチョガール。そんなに従えてたら無敵ですね。 マッチガールのけなげさを痛快にひっくり返して、あとは白い骨の山。今年の読み納めにふさわしい、ぶっとび発想でした。めでたしめでたし白い骨の銀メダル。最多特別賞とイチオシフリーズ大賞ももってってくれ!! 特別賞：。賞 by Start with the word班 / 同じく。賞 by tch。班 / アッー！賞 by Vaccination班 / 筋肉少（賞）女 by Yamero a。aaa 班 / 少女はマッ賞（チョウ）by マッチョー班 イチオシフリーズ：「…マッチョはいかがですか……」×3 「ヤメロ……アッ、aaa」「。」